



# もりの手紙

mo ri no te ga mi



NO 278 / 2020

森にこうよ!  
もりメイト倶楽部  
Hiroshima

発行・編集  
理事長 山本恵由美  
広島市中区白島中町12-4  
tel. 090-6419-7531  
fax. 082-221-1080  
e-mail. info@morimate-ch.com  
url. http://www.morimate-ch.com



日常の暮らしを早く取り戻せますように!

## contents

- ★ 9月例会案内：20日（日）  
「神ノ倉山整備」《担当4班》  
..... 2
- ★ 8月例会報告：北田  
..... 3
- ★ 8月里山部会報告：岩田  
もりメイトキッズ：佐々木  
..... 4
- ★ 8月クラフト部会報告：本廣  
樹木いきいき講座：藤原  
..... 5
- ★ クラウドファンディング支援！  
あしがるクラブ：山本  
..... 6
- ★ 女性のための森づくり講座案内  
今月のひと枝：サワフタギ  
..... 7
- ★ 8月・各部の活動予定 他  
..... 8



コナラ伐採のあと ベンチに加工して据え付けました。座り心地良好！松が原例会にて《P3》

### 私たちも 森づくりを応援しています。

- ◆ 中外工業株式会社
- ◆ あいおいニッセイ同和損保株式会社
- ◆ こだまクリニック
- ◆ ゆめみらい株式会社
- ◆ 株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆ イオングループ
- ◆ 中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆ 湯来町 林クリニック

《毎年のご支援 誠にありがとうございます。協賛企業：順不同：敬称略》



## もりメイト倶楽部 Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

### 『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり** 健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く** 森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森を楽しみ森を味わう** 人と森との関わりを拡げます。
- 森から学び森を伝える** 森の恵みを活かし利用する活動。

### 例会

倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）  
地域と共に、活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は 1997 年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

広島ユネスコ活動奨励賞、ひろしま県民活動表彰・広島県知事賞など受賞歴多数。

案内



## 月例会「神ノ倉山公園整備」

《担当：4班》

◆日 時： 9月20日（第3日曜）9時～少雨決行

【雨天時は9月27日（日）に変更】

◆集合場所： ハンカイソウ群生地看板前

※場所の分からない方は、セブンイレブン白木三田店に  
8時30分に集合して下さい。

◆持参物： 山の道具・水筒・弁当

※チェーンソー、草刈り機のある方は  
申し込み時に班長まで連絡下さい。



ハンカイソウ

◆申込み： 9月14日（月）までに各班長へ連絡。

※ 当日の作業は、ハンカイソウ群生地一帯の草刈りと丸山展望台  
周辺の雑木伐採を予定しています。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は  
事務局へ電話かメールでご連絡下さい

090-6419-7531 : [info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)

～神ノ倉山との関わり～

地主の谷岡さんの遺志を受けて、神ノ倉山の整備に長年奮闘する地元の加藤さんを応援したいと、倶楽部では長きに渡り交流し、大径木等の伐採で開拓し、サクラなどの植樹や草刈りに毎年参加をしてきました。今回は、ハンカイソウ群生地の草刈り、展望をよくするための雑木の伐採を行います。季節ごとに美しい景観を見ることが出来る「市民の憩いの森づくり」を皆さんの手で創っていきましょう！



頂上付近に立てられている看板



豪雨による災害支援に駆け付けた例会：2018・11

10月の例会は「妙國寺裏山のスクゥスクゥの森」担当は2班です。





残暑厳しい中での開催となりました。参加者は、会員 27 名、キッズ会員大人 2 名と子ども 3 名、ゲスト 2 名、合計 34 名でした。山本理事長挨拶の後、オリエンテーション、ラジオ体操を行い作業をスタートしました。

A-1 班は A フィールド入り口坂道の草刈りと、A フィールド中央広場の枯れたコナラの大木の伐倒を計画。草刈りは C フィールドまでの道を完了し、伐倒したコナラの大木はベンチに加工し据え付けました。

A-2 班は、コンテナ倉庫内の整理、倉庫の波板倉庫の外板の補修を行いました。

B-1 班は、テラスの床板のビス止め、テラスの階段の取り付けを行いました。床のビス止め作業中に 2 名が足長バチに刺されました。テラス床の根太の内隅に中程度の巣があり、ビス止めの振動で襲ったと思われます。

B-2 班は、テント張りの支柱の建て替え、B フィールド入り口の枯れたコナラの伐倒を行い、さらに入り口の門を新しく作りました。

キッズ班は、フィールドを散策し、除伐などを行いました。

囲炉裏のある母屋班は、いつも使わせて頂いている湯飲みの煮沸、棚や、台所用品の整理を行いました。

松が原ではいつも美味しい昼食を用意するのですが、今回は新型コロナ下でもあり個人でお弁当を準備して頂きました。猛暑下であり 14 時 15 分には作業を終了し、スイカを食べながら終りのミーティングを行いました。熱中症、コロナ対策を行い、予定通りの作業を終える事ができました。また、地元の中本さんから、トマト、キュウリ、立派な

長ナス、ゴーヤ、オクラなど採り立て夏野菜の販売もあり皆さんの協力で完売しました。



写真上 3 枚、右 2 枚は B-1 班が担当の、B フィールドテラス床ビス打ちと、テラスの階段作り。

ゲストの菊永さん、浦野さんも初参加で階段作りを頑張って作業されました。(右下)

写真左 2 枚は、A-1 班担当。A フィールドへの入り口、道路までの坂道の草刈り。まさにピフォーアフターそのものです。すばらしい!







例年になく長い梅雨で気分の晴れない日々が続きましたが、ようやく7月29日に中国地方で梅雨明け宣言、その最初の日曜に里山部会を小川フィールドで行いました。倶楽部員の参加は23名でした。

小川フィールドに向かう道中、あちらこちらで、地域の草刈りの光景を見ながら7時50分ごろ到着。4月の水路清掃では、地元から1名・倶楽部員3名で作業が大変だったとの事でしたので、今回は水路清掃を増員して6名(富田・佐藤・小迫・松崎・中村・岩田)で対応しました。ところが、今度は草刈り班が地域1名・倶楽部員2名(北野・鎌田)でこちら側が大変だったそうで大変ご苦労をお掛けしました。地域貢献の水路清掃・草刈りの作業終了後、すでに行われていた部



地域からの依頼、水路の掃除。



大きくな～れ！コナラの保育育成

会に合流。今回の作業は、6月に依頼があり伐採した箇所の整理及び小川フィールドまで軽トラで運搬、チェーンソー製材、コナラの育成保育、墓地周辺の草刈り、依頼があった駐車場の入り口にある柿の木の伐採準備、倉庫の周りの環境整備、日除けテントの改良など盛沢山の内容をこなしました。昼食は密を避け、日除けテントの下で、横一列で並んで取りました。デザートは、松岡・宮本・戸田さんからの差し入れで、冷たいスイカを頂きました。チェーンソー製材は、チェーンソーが壊れて作業不可能になるアクシデントがありましたが、ヒヤリハットも無く15:00に終了。帰りには明野さんからプチトマトのお土産をいただきました。今後、9月・10月は妙國寺裏山の「スクウスクウの森」での東屋建設の作業になります。11月からは、小川フィールドで伐採後の運搬整理、入口の柿の木の伐採、7月の水害で薪棚が崩れたので棚の修復、落葉堆肥の攪拌作業の予定です。皆さんの参加をお待ちしております。

## “例会とコラボで開催”

## もりメイトキッズ

～参加者 5名～



感染症対策にて、開催が出来なかった今年度のもりメイトキッズ、今回ようやく開催することが出来ました。初の試みで、わが倶楽部の松が原での地域貢献例会に参加していただきました。と言っても、別メニューを組み、鬱蒼としていた森の雑木を除去し整備をしてもらいました。当日も暑さが厳しく、普段慣れない作業の子供たちは大変だったようです。休憩時にはそばを流れる小川で、足を入れて涼んだり、川に生息する生物を観察して過ごしました。数本の雑木を倒した結果、若干ではありますが暗いフィールドに日差しが差し込むようになり、「倒した木が重たかった」「木を切るのに力を使った」と、それぞれ感想



を述べておりました。次回10月4日開催予定のキッズでは、更に森が明るくなるよう、雑木を伐って森の整備をしてもらう予定です。また、作成中の小屋の作業も何かの形で携われればと思っています。

【部会長：佐々木綾子】





森の役割を説明する山本理事長(広島市健康科学館)

朝からうだるような暑さ、セミの声も「暑い～暑い」と聞こえてきます。早く秋の虫の音にならないかと期待してしまいます。

今月は8月8日(土)と10日(祝)の2日間、人数を分散して「広島市健康科学館」にて「手作り木工クラフト」開催。入館に際しマスク、アルコール消毒、体温測定、問診表の提出を済ませました。山本理事長、見勢井顧問より、もりメイト倶楽部の活動、森の役割などの説明開始です。各テーブルに配った枝を見せ、わかる人は手を挙げて、水や酸素はどこから来るのか、森の手入れの大切さ、広島県の木「県木=もみじ」、花「県花=もみじ」、広島市の木「市木=クスノキ」、花「市花=キョウチクトウ」など実物を見ながら親や子供たちにもわかりやすい説明となりました。

親子5組で広い部屋に机を分散し、題材は、アニマルカーと干支のネズミです。アニマルカーは胴体と頭の接続、車輪の取り付け、ノコで耳の切り出しなど親子で力

を合わせ完成しました。干支のネズミは胴体を丸く磨いたり耳の位置決めにヤスリを掛けたり、鼻は黒や白のコショウまたは赤い実、しっぽは「シュロ」など自然のものを利用して作ります。周りを綿花やヤシャブシ、どんぐりで飾り付けして完成、個性豊かな作品が出来上がりました。

8月22日(土)は、「児童デイサービス ゆうゆう」にて木工クラフトの指導を行いました。夏の季節にぴったりの竹を使った「水鉄砲」の制作です、ノコを使って竹を切り、穴を開け、タオルなど切れ端を細い竹に巻き付け糸で縛って出来上がりです。早速バケツに水を汲み試してみると、面白いように水が飛び出し、涼しい、面白いと歓声が上がりました、指導は山本、本廣の2名で行いました。

クラフト部会では、8月1日(土)、8日(土)、22日(土)で新作や材料作りの活動を実施、現在、大型チェーンソーのボルトが破損故障しています。29日(土)は湯来町麦谷で製材機を稼働し柱や角材作りを行いました。今月の一般参加者35人、倶楽部会員参加者28人です。



出来上がった作品、力作の干支のネズミとアニマルカーです。



## 樹木いきいき講座

<その3>

3班

藤原 満男



お盆前から雨が降らない状態が続き、下旬にはヤツデや平戸ツツジの葉が部分的に黒くなりました。これは、厳しい冬を前に落葉広葉樹が紅・黄葉し褐色になり葉を落とす現象と似ています。枝や幹や根を守る為です。

その昔棚田だった所で、上の段の人がサクランボを植えました。数年経って、高さ1メートル余の石垣の内側に根を延ばし、下の段にサクランボが生えていました。下の人は草を刈るのに不便なので、掘り起こし

庭に植え替えました(株分け)。これは「取り木」という「挿し木」「接ぎ木」となる増殖法です。このようなことが自分の庭でしょっちゅう起こっていたらどうしますか? 例えばタラノキ・タケ、あまり広がりませんがナンテン・ユキヤナギ、かなり大きくなるサルスベリ・ロウバイ・ゲッケイジュなど根元から「ひこばえ」が出ます。伸ばし放題にすると、かなりうっとうしくなるので地際で剪る(間引く)とスッキリします。これは透(すか)し剪定の一種です。



## 【ニシナ屋珈琲】さんの夢を応援しよう！クラウドファンディングに挑戦！！



[https://camp-fire.jp/projects/view/313014?list=projects\\_fresh](https://camp-fire.jp/projects/view/313014?list=projects_fresh)

倶楽部の協賛企業というだけでなく、広島活性化にも一役買う稀有な方を応援しましょう！微力ながら寄付の呼びかけに加え、「私たちにできること」として要請があれば、有志を募って荒れた原野の整備等のお手伝いも、と考えています。～山本理事長～

永年応援いただいているニシナ屋珈琲さんがついに長年の夢を、実現の一步を踏み出しています。私も、農園となる場所の安芸津の大芝島に行きました。とてもいい所です。ですが、かつては、ピワやミカンのハウスや畑が、今は荒れたジャングルとなっている場所を整備してのことになりますので、大変なことと思います。ご支援よろしくお願ひいたします。～東田京華さんよりメッセージが届きました～



## 市街地から自然について考えるイベントを開催

京橋川かわいあいあしがるクラブ会長 山本恵由美



ビルと自然に囲まれ気持ちいい！！

広島駅に近い中区白島九軒町に貴重な「自然護岸」が唯一残る場所があることを是非覚えておいて下さい。

そこは淡水と海水が交わる汽水域。水質浄化植物のアシの群生のお陰で多くの生き物が育まれ、多種類のカニや絶滅が危惧されるヒトハリザトウムシなどの昆虫、そして多くの野鳥が息づいています。

この街中の奇跡の「広島のオアシス」を守る活動を初めて早15年が経ちました。「川に近づき、川を利用し、川で遊び美しい川を創る」をモットーに、身近な環境問題を考えるきっかけとして京橋川かわいあいあしがるクラブを設立しました。国土交通大臣賞「手づくり郷土賞」もいただき、

地域活性化にも一役買っています。現在はカヌー体験やアシ刈り、干潟でとんど祭りをベースに小学校の環境学習の授業も受け入れています。8月9日に恒例の「カヌーに乗って川に親しもう！」を今年はコロナ禍で人数減の開催にしましたが、受付開始日にはすぐに満員。キャンセル待ちが出る人気のイベントになっています。若い親子連れの参加ということもあり平和学習も取り入れ、そのほかゴミ拾いや生物観察、アシでストローづくりなど多種彩々の楽しい内容の中で、「自分たちがいかに自然に守られ喜んでいるか、そして環境に配慮した生き方や自分たちにできることはなにか」を考える一日にする仕掛けを創っています。この充実したメニューを動かすスタッフは約20人。中央公民館職員と学生ボランティア、そして特筆すべきは長年のツーカー仲間たちを中心に各々、臨機応変にすべてを素晴らしい動きでクリアする姿はプロ並みで圧巻です！毎回りめイト倶楽部の仲間も随時応援に駆け付けて来ています。次回は1月23日（土）「干潟 de とんど祭」。是非助っ人で参加して、手づくりぜんざいを食べに来てください！



左：準絶滅危惧種などの生物を観察。  
中：エコの最先端・アシのストローをみんなで作り出しました。  
右：慰霊碑に献水する子供



## 受講生募集!! 第3回

## 女性のための 森林づくり入門体験講座

『女性のための森林づくり入門体験講座』は一昨年、広島市によって初めて企画されました。女性が森林ボランティアに参加するきっかけとなるように、安全に楽しみながら学び、体験できる初心者向けの森林づくり体験講座です。森林づくりに関心を持ち、活動に参加する事が、環境を守り育む大切な要素です。この講座、参加者はもちろん、講師も女性。自然観察はもりメイト倶楽部の原田澄が担当します。女性ならではの視点で、森を楽しみましょう。倶楽部の女性のみなさん締め切り間近、是非ご参加を。

◆第1回：令和2年10月4日(日) (予備日10月25日(日)) 9:30~15:00 広島市安佐動物公園

【内容】森の美しさを考える(森の健康診断・伐採計画・木の伐採)

◆第2回：令和2年10月11日(日) (雨天決行) 10:00~15:00 海老山公園、吉見園公民館(佐伯区)

【内容】森へ出かけよう(自然観察)

木でつくってみよう(木のスプーンづくりなど木工クラフト)

■参加費 一人1,000円(木工材料等実費負担)

■申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記載して9月11日(金) (消印有効) までに下記に送付して下さい。(Eメール可※対象：18歳以上の女性。抽選20人)



★公益財団法人広島市農林水産振興センター 農林振興課★

〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号

TEL:082-845-4348 FAX:082-845-4350

E-mail: [morizukuri@haff.city.hiroshima.jp](mailto:morizukuri@haff.city.hiroshima.jp)



今日のひと枝 原田 澄

サワフタギ(沢蓋木)

<ハイノキ科・ハイノキ属>

北海道から九州の温帯に自生する小高木~低木。落葉樹林内や林縁、草原に生え、枝いっぱい葉を茂らせ沢を塞ぐほど繁茂することから、この名がある。葉は互生に付き、葉身4~8cmの倒卵形で最大幅は先寄り。葉の両面とも毛がありざらつく。花は初夏に沢山の白い小花を付け、秋には美しい鮮やかな瑠璃色の実を結ぶ。別名ルリミノウシコロシ、ニシゴリ。材から得た灰は、紫染めの媒染として利用される。...▼裏山の林縁で見つけた晩夏のサワフタギ。葉を虫に喰われながら、若い緑の実は、瑠璃色に染まるのを待っていた。▼酷暑が続く中、道端のアキノノゲシは、背を伸ばしてクリーム色の花を咲かせ、元気なイネ科の仲間たちは、風にそよぎ涼を誘う。移ろう季節はいつの時も忍び寄り、新鮮さに満ち満ちる。

~佐伯区湯来町 2020・8月~





# -9月- 活動の予定

- 日時：9月22日(火・祝) 9時～
- 場所：妙國寺裏山スクスクウの森  
安佐北区白木町秋山
- 作業：妙國寺裏山スクスクウの森  
での東屋建設
- 持参品：水筒・弁当・山の道具
- 連絡先：岩田 080-5751-3798



下記のイベント参加と材料作りが主な作業となります。

- 9月26日(土) 予定
- 【子供デイサービス ゆうゆう木工クラフト】
- ：広島市中区
- ～皆様の参加お待ちしております～
- 【材料づくり】：安佐南区山本町鹿ヶ谷
- 5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土)
- 連絡先：本廣 090-4141-8603



8月31日にすでに次回もりメイトキッズの打ち合わせを済ませているので、9月は必要に応じて開催します。(開催の場合は個々に連絡します。)10月は12日(月曜日)に10月4日のキッズの反省会を行います。



- 場所：広島市まちづくり交流プラザ3階
- 環境教育に関心のある方は、どなたでも  
気軽にご参加下さい。Welcome です!



**メール会員募集中**  
引き続き募集しています。なお会報が届かなかった時は事務局までショートメールか電話にてご連絡ください。  
→090-6419-7531

## ★お知らせ★

### ～いきいきポイント～

広島市主催の「高齢者いきいき活動ポイント事業」が、9月より65歳からの対象となります。倶楽部の活動に参加すると2ポイントの獲得となります。例会、部会に参加の際は、ポイント手帳をお持ち下さい。最大1万円の奨励金がもらえます。



10月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。

- 日時：10月7日(水)
- 18:00～20:00
- 場所：市民交流プラザ3F  
(袋町小学校隣り)



## 会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って人工林の間伐や都市公園の除伐整備など地域の人と一緒に活動を展開しています。また、会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用したクラフトの作成指導なども行っています。私たちの活動に共感、賛同して頂ける方のご寄付または会員として活動して頂ける方を募集しています。

### 会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の目的に賛同して積極的に活動するために入会した個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

### 年会費

- 【個人会費】：3,000円
- 【企業会費】：50,000円

### お申込み方法

- 下記まで電話、又はメールで
- 【電話】090-6419-7531
- 【Email】info@morimate-ch.com

### 会費・ご寄付の振込先

- 【広島銀行 白島支店】(普) 3283383
- 【ゆうちょ銀行】15170-18029291
- 《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》